

行政事業レビューシート (環境省)

予算事業名	地域の健全な水循環の確保に向けた促進調査		事業開始年度	平成19年度		作成責任者
担当部局	水・大気環境局		担当課室	水環境課		水環境課長 森北 佳昭
会計区分	一般会計		上位政策	大気・水・土壌環境等の保全		
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	-		関係する計 画、通知等	第三次環境基本計画「環境保全上健全な水循環の 確保に向けた取組」(平成18年4月閣議決定)		
事業の目的 (目指す姿を簡潔 に。3行程度以内)	環境保全上健全な水循環の確保に向けて、流域を単位とした水循環計画策定が必要であることが環境基本計画等で謳われていることから、本業務で各地方での水循環計画策定の見本となる事例を示すことにより、水循環計画策定の促進に寄与することを目的とする。					
事業概要 (5行程度以内。別 添可)	各自治体等での水循環計画の策定や取組及び留意点等を具体的に議論する一助として、国、地方公共団体、流域住民や関係者との連携のもと、工夫して水循環計画を策定している「大阪府見出川流域」と「沖縄県宮古島」の2つの地域の事例とりまとめ及び地域特性や現状を踏まえ試行錯誤しながら実践している全国の先進的な水循環再生の取組事例(10地域)の概要、工夫点、効果等のとりまとめを行い、水循環計画策定事例集を作成。					
実施状況	<ul style="list-style-type: none"> ・国、地方公共団体、流域住民や関係者との連携のもと水循環計画の策定を行っている「大阪府見出川流域」と「沖縄県宮古島」について策定に向けた調査検討を行い、またその取組事例について紹介した。 ・H20年度において収集した水循環保全・再生の取組事例(10地域)をもとに、それぞれの地域の活動団体に対して、取組の工夫点、成功点、課題についてのヒアリングの実施及び既存の文献資料、各種Webページ等により情報の追加を行った。 					
予算の状況 (単位:百万円)		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度要求
	予算額(補正後)	21	21	19	0	0
	執行額	19	19	17		
	執行率	90.5%	90.5%	89.5%		
	総事業費(執行ベース)	19	19	17		
自己点検	支出先・用途の把握水準・状況	<ul style="list-style-type: none"> ・水循環計画策定推進の一助として、平成21年度に計画策定事例集のとりまとめを行ったことから、今後は流域ごとの水循環計画作成状況を把握し、より一層の普及促進を図ることが重要である。 ・担当職員が事業の進捗や実施方法等について請負事業者と綿密に調整し、また、適宜、現地へ赴き、事業を進めた。 				
	見直しの余地	<ul style="list-style-type: none"> ・本事業は、平成21年度で事業終了。 				
化予 子算 ―監 ム視 の・ 所効 見率	その他 (見直しの余地欄に記載の通り、当該事業については平成21年度限りで廃止。)					
補 記						

環境省
1百万円
事業の企画立案

環境省・地方環境事務所
16百万円
事業の企画立案

【少額随契】

A. (株)エオネックス
1百万円

・地域の取組事例とりまとめ
・事例集の作成

【随意契約】

<九州地方環境事務所>
B (財)沖縄県環境科学センター
8百万円

地下水を水源とするモデル地域として選定された同市において、有識者や関係機関からなる協議会を開催し、水循環計画を策定するもの

【随意契約】

<近畿地方環境事務所>
C (財)大阪府みどり公社
8百万円

大阪府見出川流域における健全な水循環の構築に向けた計画策定調査

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位:百万円)

